



全国高等学校総合体育大会 出場 高校生、全国の舞台に挑む！

7月28日(火)から8月20日(木)に近畿各地で行われた全国高等学校総合体育大会に厳しい予選を勝ち抜いた次の方々が出場されました。(市民スポーツ課)

※敬称略

■ウェイトリフティング

- 《62kg級》 森 伍樹 (安曇川高2年)
- 《85kg級》 椎葉 悠介 (安曇川高2年)
- 《94kg級》 小鍵 康貴 (安曇川高3年)
- 《105kg級》 中村 夏樹 (安曇川高2年)
- 《セコンド》 前川 大和 (安曇川高3年)

■陸上競技

- 《砲丸投げ》 杉本 仁 (高島高3年)
- 《走高跳》 時任 美保子 (高島高2年)
- 《800m》 河原田 萌 (比叡山高3年 (今津中出身))



杉本くん



時任さん

■ボート (シングルスカル)

- 橋本 昌樹 (高島高3年)
- 木田 ひかり (高島高2年)



木田さん 橋本くん

■空手道

- 《組手、形》 栗原 翔 (安曇川高3年)
- 《組手》 河原田 大生 (安曇川高3年)



河原田くん



栗原くん

■ソフトテニス

- 岸田 尚子 (高島高3年)
- 林 真優 (高島高3年)
- 藤野 陽向 (高島高2年)
- 松澤 大和 (高島高2年)



岸田さん 林さん



松澤くん 藤野くん

■卓球

- 《ダブルス、シングルス》 大森 遥 (滋賀学園高3年 (今津中出身))
- 早川 実奈 (長浜北高2年 (今津中出身))
- 《ダブルス》 采野 美咲 (長浜北高3年 (今津中出身))

■硬式テニス (団体)

- 上森 翔太 (敦賀気比高3年 (今津中出身))

■競泳

- 《100・200m自由形、400mメドレーリレー、800mフリーリレー》 中村 海渡 (比叡山高3年 (高島中出身))
- 《100m平泳ぎ、400mメドレーリレー》 大塚 陽平 (比叡山高3年 (高島中出身))
- 《800mフリーリレー》 中村 智也 (比叡山高2年 (安曇川中出身))
- 《400mメドレーリレー》 清野 涼二 (比叡山高1年 (安曇川中出身))

高島市消防操法訓練大会 消防団員、消火の技を競う

7月11日(土)、高島市消防本部で、高島市消防操法訓練大会が開催されました。

今年は、各地域の代表12チームが出場し、消防操法技術を競い合いました。成績は次のとおりです。

優勝したチームは、8月2日(日)に東近江市の滋賀県消防学校で開催された滋賀県消防操法訓練大会に出場され、ポンプ車の部は11位(14チーム中)、小型ポンプの部は7位(12チーム中)と健闘されました。(消防本部)

【ポンプ車の部】

- 優勝 新旭第1分団
- 第2位 朽木分団 第3位 マキノ第2分団

【個人最優秀者】※敬称略

- 指揮者 氏王 友明 (朽木分団)
- 1番員 岡上 禎 (今津第1分団)
- 2番員 佐野 雄一 (安曇川第1分団)
- 3番員 中村 一馬 (新旭第1分団)
- 4番員 岸田 勉 (マキノ第2分団)

【小型ポンプの部】

- 優勝 朽木分団
- 第2位 新旭第1分団 第3位 マキノ第2分団

【個人最優秀者】※敬称略

- 指揮者 山本 達郎 (高島第2分団)
- 1番員 辻井 元司 (朽木分団)
- 2番員 松川 貴則 (朽木分団)
- 3番員 村田 哲雄 (朽木分団)



優勝した新旭第1分団



優勝した朽木分団

今津少年野球クラブ 西日本大会に出場

7月31日(金)から8月6日(木)まで高知県で開催された第5回龍馬旗争奪西日本小学生野球大会に、高島支部予選を勝ち抜いた今津少年野球クラブが出場され健闘されました。(市民スポーツ課)



文芸作品に見入る高校生



全体交流会では、特定の漢字を使い独自の四字熟語を作って発表するという、文芸部門ならではの交流も。



2015 滋賀びわこ総文 高校文化の祭典開催！

第39回全国高等学校総合文化祭「2015 滋賀びわこ 総文」が、7月28日(火)から8月1日(土)まで、県内各地で開催されました。高島市では、文芸部門が開催され、全国の高校から集まった文芸作品が今津東コミュニティセンターで展示されました。

期間中、文芸に情熱を燃やす全国の高校生が訪れ、3コースに分かれて県内を散策する文学散歩が行われたほか、交流会や分科会などが行われ、交流を深めました。

滋賀県では初めての開催となり、地元高校生にとって貴重な体験となりました。(秘書広報課)



4羽も

コウノトリが 飛来!



8月7日(金)に、国の特別天然記念物のコウノトリが安曇川町にいるとの連絡が入り、現場へ直行しました。車でうろうろ姿を探していると、なんと4羽も発見!美しい姿をしたコウノトリの撮影に成功しました。これからはコウノトリが舞うような自然豊かな高島市を守っていききたいですね。(秘書広報課)



親子で作る学習机
ひとつの物ができるまで

少し緊張した面持ちで、ひたむきにノコギリを引き続ける親子。その瞬間、「ミシ、ミシ、ミシ。バッサーン。」地響きを立てて杉の大木が倒れていきました。非日常の体験に参加した親子からは、大きな歓声と、充実感に満ちた笑みが広がりました。

これは、8月2日(日)に行われた、高島森林体験学校が企画・運営する人気イベント「親子で作る学習机」の一コマです。木を上手に使う暮らしを取り戻し、地域資源である杉を有効に活用することを目指して始められ、今回で6回目を迎えます。木の伐採から、机の組み立てに至る、すべての工程を4回に分け、親子が協力して思いが詰まった「私だけの机」を作っていきます。参加者からは、親子が協働する貴重な体験を得るとともに、子どもがモノづくりの素晴らしさ知り、モノへの愛着心を育てる機会として好評です。市内に埋もれている可能性を引き出し、学びを生み出す。興味深い取り組みです。(秘書広報課)



コウノトリも移住する
まち、高島!?

8月7日、安曇川に4羽ものコウノトリが飛来し、職員がその姿をカメラにおさめることに成功しました。

コウノトリはご存知のとおり絶滅危惧種で、乱獲や生息環境の悪化により、昭和46年に野生下では姿を消したとされています。現在は、90羽ほど人口飼育されている兵庫豊岡市がコウノトリの郷として有名ですが、福井県でも、絶滅に瀕した時期に武生に飛来したことで、コウノトリを自然再生のシンボルとしたまちづくりに取り組んでいます。

高島市でも、時々コウノトリの飛来が見られますが、コウノトリに選ばれるまちなのかと、非常に嬉しくなるニュースです。さて、高島市では、8月からふるさと納税制度をリニューアルしました。市外から、高島を寄付で応援

くださる方には、せっかくながつた「ご縁」を末永く結ぶため、高島の水や自然、人が育んだ逸品を「ごえんがえし」としてお送りしています。

琵琶湖に注ぐ3分の1の水を生み出す高島から、その豊かな水が川となり、海となって、遠く離れた方々ともつながっているように、高島の恵み豊かな「モノ」を通して、この地や風土に興味を持っていただく機会になれば幸いです。

皆さんも、市外のお知り合いに、コウノトリも選ぶ高島自慢を繰り広げていただき、高島市ふるさと応援寄付金「びわ湖高島えんむすび」をご紹介します。

※「びわ湖高島えんむすび」については、市ホームページ・トップのバナーからご覧ください!

福井 正明

市長雑記



第24回 びわ湖高島ペーロン大会
今年の夏も熱く燃えた!

7月26日(日)に今津町南浜の琵琶湖岸で、「第24回 びわ湖高島ペーロン大会」を開催しました。今年は、チャンピオンシップの部とフレンドシップの部、合わせて40チームが熱戦を展開。くるくる回転するなどのハプニングもありましたが、懸命に声を合わせオールを漕ぐ選手たちに、浜辺からは大きな声援が送られました。チャンピオンシップの部では「池の里LAKERS!(大津市)」が念願の初優勝を果たされました。(観光振興課)

大会結果	
【チャンピオンシップの部】	
優勝	池の里LAKERS!
準優勝	小寺製作所
第3位	VICTORY南浜
【フレンドシップの部】	
優勝	中野ガンバルズ
準優勝	チームWEST
【特別賞】	
5位とび賞	松陽台トマホープ555
10位とび賞	Crew2 11号
ブービー賞	TEAM うさぎさん
ベストチームワーク賞	TP Rowers
ベストドレッサー賞	たかしま会 藤魂
ようこそ賞	美浜・新庄 チーム「天狗」 チームWARABI (笑笑)



「たかしま特命観光係」のお笑いコンビ「ファミリーレストラン」の2人が昨年に引き続き司会進行や実況中継に参加、会場は大いに盛り上がりました。お二人は「今後も高島の魅力を発信していきたい。」と声援に答えていました。



QRコードを読み取っていただき、リンク先にアクセスすると、youtubeで動画を見ることができます。

グラウンドゴルフレディース大会
市長杯かけ熱き戦い

6月30日(火)に梅ノ子運動公園で第5回高島市長杯グラウンドゴルフレディース大会が行われ、次の方が入賞されました。おめでとうございます。(市民スポーツ課) (敬称略)



準優勝 西川 久江 (今津)
優勝 辻 あい子 (今津)
第3位 橋本 ハナ子 (新旭)

たかしま夏まつり
約10年ぶりの花火、夜空彩る

8月8日(土)に萩の浜で「たかしま夏まつり」が開催され、地元のダンスチームやバンドなどの暑さを吹き飛ばすほどのステージや屋台に、多くの方でにぎわいました。

今年は、たかしま夏まつり単独では約10年ぶりとなる花火を復活。資料もお金もない中、実行委員や地元住民らが募金活動をされるなど懸命な努力により、無事打ち上げられることになりました。訪れた方は、夜空と湖面を彩る美しい花火に酔いしれていました。(秘書広報課)

